

高等教育の修学支援新制度

授業料・入学金の
免除/減額

+

給付型奨学金の
支給
(返済不要)

経済的理由で進学が困難な、学ぶ意欲のある皆さんを応援する制度です。日本学生支援機構奨学金の「給付型奨学金」の支援が認定された方を対象に、左記の支援が受けられます。

※支援要件・詳細は、JASSOや文部科学省のホームページまたは入学センターにお問合せください。

日本学生支援機構奨学金

経済的理由で就学が困難な方に対して、日本学生支援機構から学費を給付・貸与を受けることができる制度です。

■申込方法

- 在籍する高等学校を通して申込む「予約採用」
※まずは「予約採用」(高校3年次)にお申込みください。
- 本校入学後に申込む「在学採用」

「予約採用」の申込みは「美専学園応援制度」の利用条件のひとつです。

■採用基準・貸与金額等(予約採用) 給付型奨学金および貸与型奨学金(第一種および第二種)との併用も可能です

| | | | | |
|------|--------|--|-------------------------|-----------------------|
| 採用基準 | 〈予約採用〉 | ○2023年3月末に高等学校卒業予定の方 ○高等学校卒業後2年以内の方 ○日本学生支援機構の家計基準に該当する方 | | |
| | 〈在学採用〉 | 日本学生支援機構の学力基準に該当する方 | 高校の成績が5段階評価で平均3.5以上の人 他 | 高校の成績が平均水準以上と認められる人 他 |
| | | 給付型・貸与型(第一種または第二種)で、採用基準が異なります。詳細は日本学生支援機構ホームページでご確認ください | | |

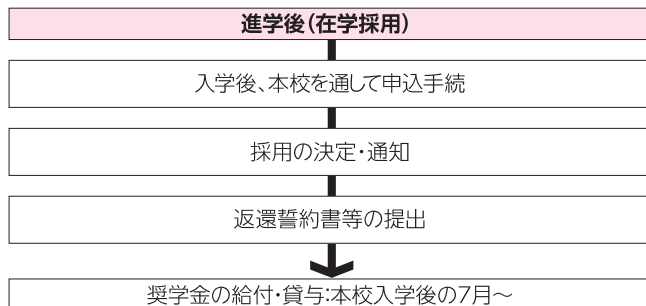
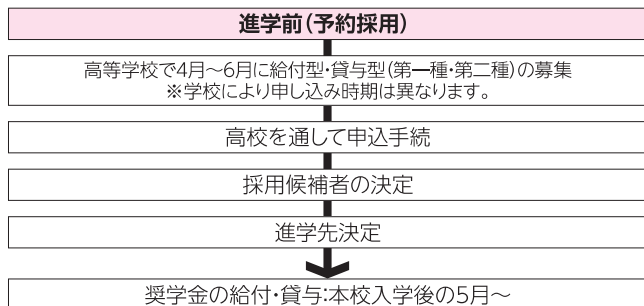
| 給付型奨学金 | | |
|--------------|---------|---------|
| 給付型奨学金(返済不要) | | |
| 区分 | 自宅通学者 | 自宅外通学者 |
| 第Ⅰ区分 | 38,300円 | 75,800円 |
| 第Ⅱ区分 | 25,600円 | 50,600円 |
| 第Ⅲ区分 | 12,800円 | 25,300円 |

※1 給付条件・区分の収入基準は、世帯主の収入・所得に基づく課税標準額等により設定されます。
世帯構成・障害者の有無・各種保険料の支払い状況により変わります。

※2 支援区分は継続申請手続き時に世帯収入が変わった場合、支援区分の変更または支援対象外となります。

| 貸与型奨学金 | | | | |
|-------------|--|--|-------------|----------------------------------|
| 第一種奨学金(無利息) | | | 第二種奨学金(利息付) | |
| 貸与月額 | 自宅通学者 | 自宅外通学者 | 貸与月額 | ○20,000円~120,000円より(1万円刻み)希望額を選択 |
| | ○20,000円 ○30,000円 ○40,000円 ○53,000円 より希望額を選択 | ○20,000円 ○30,000円 ○40,000円 ○50,000円 ○60,000円 より希望額を選択 | | |
| 金利 | 無利息 | | 金利 | 年利3%を上限(在学中は無利息) |

■奨学金手続の流れ



■よくある質問(予約採用)

Q 入学一時金等の貸付はありますか?

A 第一種、第二種とも、初回振込時の月額に10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の利息付奨学金を増額して申し込める「入学時特別増額貸与奨学金」があります。ただし日本政策金融公庫の教育ローン貸付を受けられない場合などの条件があります。

Q 高校生以外で予約採用に申込みますか?

A ①高校卒業後2年以内で大学・短大・専修学校に未入学または②高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者の方は可能です。ただし、高校等で採用枠が異なります。必ず①の方は出身高校、②の方は日本学生支援機構にご確認下さい。

その他の教育ローン・貸付制度・提携教育ローン

●国の教育ローン(日本政策金融公庫)

お問い合わせ:日本政策金融公庫教育ローンコールセンター 0570-008656 (平日 9:00~21:00/土曜日 9:00~17:00)

●生活福祉資金貸付制度

お住まいの市区町村社会福祉協議会または都道府県社会福祉協議会にお問合せください。

●母子父子寡婦福祉資金

最寄の地方公共団体の福祉担当窓口にお問合せください。

※各市町村にも独自の奨学制度があります。お住まいの市役所・役場にご相談ください。